

Indonesia Weekly

2019年8月19日



(対象期間：2019/8/12～2019/8/16)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2019年8月16日)



【株式市場】

週の前半はアルゼンチンの予備選挙の結果を受けた通貨ペソの急落や米国債券市場において2007年以降初の2年国債と10年国債の利回りが逆転したことなどを背景に、世界的にリスク回避姿勢が強まり、インドネシア株式市場も下落しました。しかし、米国が中国の輸入品に対する関税発動を一部延期する旨を発表し、株式市場は上昇に転じました。

2019/8/9	2019/8/16	変化率
6,282.13	6,286.66	+0.07%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2019年8月16日)



【債券市場】

週の前半は世界的なリスク回避姿勢の高まりや国債入札を控えて様子見姿勢が強まり、10年国債利回りは上昇（価格は下落）しました。国債入札の結果は投資家心理の悪化から、応札が低調となりました。週の半ばには、米中の通商摩擦懸念の一部後退や米国10年国債利回りの急低下などを受けて、インドネシア国債の利回りも低下に転じました。しかし、週間では利回りは上昇しました。

2019/8/9	2019/8/16	変化幅
7.318	7.422	+0.104

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2019年8月16日)



【為替市場】

ルピアは前週末比、対円、対米ドルともに上昇しました。アルゼンチンペソの急落などを背景に世界的に新興国通貨が弱含む中でもルピアは安定的に推移しました。15日に発表された7月の貿易収支は2か月連続の黒字から、小幅の赤字となりましたが、赤字幅は市場予想を大幅に下回りました。輸出の減少幅が縮小したことが要因となりました。

2019/8/9	2019/8/16	変化率
0.7442	0.7479	+0.50%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・フィナンシャル社とは関係がありません。

